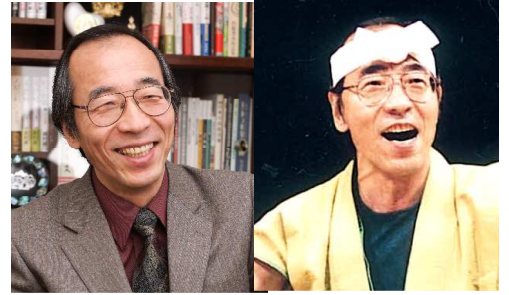


田中嘉治 (タカヨシハル) プロフィール

1952年神戸市兵庫区生まれ。神戸市役所に勤務するかたわら72年、神戸市役所センター合唱団に入団、現在同合唱団団長。テノール。プロデュースした作品に混声合唱組曲『悪魔の飽食』ほか多数。それらの多くの作品が榊全音楽譜出版社より出版されている。94年より日本のうたごえ全国協議会副会長。2014年2月同会会長に就任。89年に合唱団の民謡部を母体に旗揚げした太鼓衆団輪田鼓(ワタツ)代表、93年に輪田鼓を専属太鼓集団に擁して創立された「こうべ輪太鼓センター」代表。和太鼓は「歌舞団若駒」、関刀鼓、玉村武、高野右吉の各氏に師事。



これまでに1万トンの船をチャーターして開催した日本のうたごえ神戸祭典・船上フェスティバルや高級ホテルを安価で借り切ったの全国保母のうたごえ祭典交流会、兵庫県内の震災被災地11ヶ所での神戸・淡路縦断「人間復興」コンサート等々、奇抜なアイデアで数多くの行事を成功させる。他にも合唱構成『二つの海一海に消えた二つの航跡』をはじめ、混声合唱曲集『魂のいちばんおいしいところ』(詩)等の制作を担う。それらのキーワードは常に「目玉探し」と「未知との遭遇」、「夢とロマン」である。

自らも30年余太鼓活動を続け、数々の舞台を務めている。2000年には湊川神社からの依頼により3章からなる『湊川神社悠心(ゆうしん)太鼓』を作調。以降毎年、同神社の楠公祭で輪田鼓による奉納演奏が行われている。2008年には、小野市観光協会からの委嘱により3曲構成の〜小野市ふるさとの調べ〜『播磨乃國烈光太鼓(はりまのくにれっこうだいこ)』を作調。ほかにも太鼓作品として『灘の一寸火』『残瀝』『四神の祀り』等を作調。

太鼓創作劇『灘の一寸火〜狸と狐と人間が織りなす化かしあい〜』(99年)、方丈記を題材にした和太鼓ものがたり『龍ならばや雲にも乗らむ』(04年)、和太鼓としての笛・琵琶で奏でる源平ものがたり『源平遥かなり』(07年)、和太鼓としての笛・ふるさと民謡・民舞による旅ものがたり『おくのほそ道』(09年)、『平家三響一清盛・敦盛・知盛一』(10年)、和太鼓としての笛、雅楽、聲明でつづる歴史ロマン『鑑真和上』(11年)、和太鼓としての笛、土蜘蛛と大蛇の舞いでつづる鬼伝説『酒吞童子』(12年)、和太鼓としての笛、地唄と津軽三味線でつづる高田屋嘉兵衛ものがたり『菜の花の沖』(13年)等の脚本、演出を手がけ、好評を博す。01年には世界的太鼓奏者・林英哲作曲の『千の海響』を打ち鳴らす神戸海響祭1000人太鼓の実行委員長に就任。03年に提唱して取り組まれた「神戸音楽センター会館・こうべ輪太鼓センター会館」建設のリーダーとしての手腕を発揮し、夢のプラン実現の要となった。2007年末に神戸市役所を早期退職し、現在「神戸音楽センター会館&こうべ輪太鼓センター会館」の専任館長。この会館を多くの人に使い親しまれる会館として、神戸発の合唱・太鼓の音楽文化発展に寄与している。

2013年にNHKラジオ深夜便に出演、2014年には関西テレビ「よ〜いドン!」の“となりの人間国宝さん”に認定されるほか、朝日新聞「まちの埋蔵文化人」や神戸新聞ほか全国紙でも関連記事が多く掲載されている。

〈文責/団事務局〉

田中嘉治 プロデュース作品

- 1984年混声合唱組曲『悪魔の飽食』原詩/森村誠一、編詩/池辺晋一郎・神戸市役所センター合唱団、作曲/池辺晋一郎
- 1985年混声合唱組曲『白い亀裂』作詞/下里正樹、作曲/すずききよし・寺原伸夫
- 1986年混声合唱組曲『初恋物語』原詩/森村誠一、編詩/池辺晋一郎・神戸市役所センター合唱団、作曲/池辺晋一郎
- 1987年混声合唱組曲『いのちの賛歌』原詩/早乙女勝元、編詩/神戸市役所センター合唱団、作曲/寺原伸夫
- 1989年混声合唱組曲『海のトランペット〜対馬丸の子どもたち〜』作詞/車木蓉子、作曲/池辺晋一郎
- 1991年混声合唱組曲『未来たちの詩(うた) —アフリカの魂—』原詩/ムズワキ・ムブーリ、訳詞/安宅温、作曲/青島広志
- 1992年混声合唱組曲『いのちのふるえ』作詞/阪口穰治、作曲/三枝成彰
- 1994年混声合唱組曲『がんばれコータ』作詞/車木蓉子、作曲/松永勇次
- 1995年阪神大震災鎮魂組曲『1995年1月17日』原詩/森村誠一、編詩/池辺晋一郎・神戸市役所センター合唱団、作曲/池辺晋一郎
- 1995年混声合唱組曲『滄海(うみ)ようたつて一人間魚雷回天』原詩/車木蓉子、編詩/神戸市役所センター合唱団、作曲/新実徳英
- 2000年混声合唱組曲『歌びのための序曲』作詞/立村勲、作曲/池辺晋一郎
- 2002年混声合唱組曲『沖繩(ウチナー)の雲へ』詞/丸木政臣、曲/池辺晋一郎
- 2004年混声合唱と児童合唱のための『生きぬくいのち』作詩/車木蓉子 作曲/木下牧子
- 2007年混声合唱と児童合唱のための『戦争で死んだ兵士のこと』作詞/小泉吉宏、作曲/新実徳英
- 2008年混声合唱曲集『いのちと、こころと…金子みすゞの詩による7つのうた』作詩/金子みすゞ 作曲/池辺晋一郎
- 2009年混声合唱とピアノのための『いのちの木を植える』作詩/谷川俊太郎 作曲/木下牧子
- 2010年混声合唱組曲『火垂るの墓』作詞/車木蓉子、作曲/新実徳英
- 2011年混声合唱曲集『魂のいちばんおいしいところ』作詩/谷川俊太郎 作曲/池辺晋一郎
- 2013年混声合唱組曲『きみたち』作詩/蓬萊泰三 作曲/信長貴富

田中嘉治 作調・編調和太鼓作品

- 湊川神社悠心太鼓(湊川神社委嘱／2000年作調)
 - 第1章 大楠公出陣太鼓
 - 第2章 青葉の風
 - 第3章 湊川天流太鼓
- 灘のーツ火(2002年作調)
- 残瀝ー壇ノ浦合戦の亡き人々に捧ぐー(2002年作調)
- 四神の祀り(2002年作調)
- 友愛の鐘(関刀鼓作調 2002年／編調)
- 播磨乃國烈光太鼓(小野市観光協会委嘱／2008年作調)
 - 第1章 義経先陣太鼓
 - 第2章 竜の鱗
 - 第3章 小野三尊瑞雲太鼓
- 平家三響(2010年作調)
 - 1. 風わたる波響ー平敦盛ー
 - 2. 残瀝ー平知盛・壇ノ浦合戦の亡き人々に捧ぐー(一部編調)
 - 3. 海あまひらく大輪田
- 若武者太鼓(2010年作調)
- 土蜘蛛悲歌(2012年作調)

田中嘉治 脚本作品

創作太鼓ドラマ

- 「灘のーツ火～狸と狐と人間が織りなす化かしあい～」(太鼓衆団輪田鼓創立10周年記念作品1999年)
G／常田富士男
- 「四季の風音～楠木正成の生涯～」(1999年)
- 「大輪田風土記」(2001年)
- 「龍ならばや雲にも乗らむ～鎮魂と希望の太鼓・方丈記より～」(2004年)
- 「源平遥かなり～和太鼓としの笛、琵琶で奏でる源平ものがたり～」(2007年)
- 「おくのほそ道～和太鼓としの笛、ふるさと民謡・民舞による旅ものがたり～」
G／森村誠一(作家)、山田健(藤原歌劇団) (太鼓衆団輪田鼓創立20周年記念作品2009年)
- 「平家三響～清盛・敦盛・知盛～」(阪神・淡路大震災15周年祈念作品2010年)
- 「鑑真和上～和太鼓としの笛、雅楽、聲明でつづる歴史ロマン～」(2011年)
- 「酒呑童子～和太鼓としの笛、土蜘蛛と大蛇の舞でつづる鬼伝説～」(2012年)
- 「菜の花の沖～和太鼓としの笛、地唄と津軽三味線でつづる高田屋嘉兵衛ものがたり～」(2013年)
- 「清盛七辨天～和太鼓としの笛、琵琶でつづる鬼伝説～」(2012年)
- 「三年寝太郎～和太鼓と尺八、民舞でつづる三年寝太郎ものがたり～」(2013年)
- 「尻くらえ孫市見参～和太鼓としの笛、乙女文楽でつづる雑賀孫市物語～」(2014年) 他多数
合唱構成
- 『二つの海ー海に消えた二つの航跡「対馬丸事件・人間魚雷回天」～あの日から60年』(2004年)